



紹介状について

患者様を 宝塚市立病院等の施設のある病院や他の専門性の高いクリニックに紹介する場合に、紹介状を書かせていただきます。

また大病院を受診する場合には、紹介状の持参を求められる場合も多いです。この紹介状の意味はなんなのでしょう。

基本的に紹介状は、医師から医師への情報提供、診療の依頼書です。つまり患者様の医学的基本情報(既往歴や内服の情報、当院での診療状況等)と受診の目的を明確に伝え、診療の連携が効率的に行われるようにしております。

医師にとって初診の患者様を理解し病状を把握することは、手間と時間がかかります。患者様にとっても、初対面の医師に、ご自分の病状を短い時間で的確に伝えることは大変難しい作業です。

ここにかかりつけ医の紹介状があると互いに便利という訳です。

実は紹介状には、もう一つの大切な意味があります。かかりつけ医から紹介状をもらった医師は、患者様の診療の結果をかかりつけ医に返書してくれています。つまり、かかりつけ医に患者様の診療情報を集める手段にもなっております。こうしてかかりつけ医は、患者様の診療にかかわる情報を把握・整理しながら、普段の診療を行っているのです。

紹介状を書いてもらうと、何やら料金が発生してなんのこともよく分からない、と思う患者様は多いかと思います。実は診療にとっても大切な情報のやり取りを医師間で行う手段なのです。すいませんがそのための手間賃は下さいね。



なみき内科

並木充夫・加藤由紀子